

## 歩行ロボット作り、おもしろいですよ

「理工学部→ロボット」と、すぐに連想される方もいるでしょう。実際にロボット関連の研究室も多々あ

ります。「では、学生としては、NHKのロボットコンテストといったものには出ていないの?」といった

疑問を持っている方も結構いるのではないのでしょうか。スミマセン、NHKはちよつと無理です。でも、それに準ずるぐらいのことなら、しっかりやっていますので、精密機械工学研究部(以下、精研)に所属する私たちの活動を紹介させていただきます。

精研というのは、いろいろなことをやっている部活なのですが、私はそこで「歩行ロボット」を作っています。歩行ロボットとは、簡単に説

明すると、脚があつて手があつて、戦うために存在しています。戦う舞台は主に「かわさきロボット大会」です。NHKほどではありませんが、それなりに大きな大会です。私は去年から参加しているのですが、大会間近は大変なことになっています。

大会3日前には完成に程遠く不安になり、2日前には材料が足りなくて焦り、前日にそもそも設計が間違っていたことに気付き絶望し、当日にセロテープや安全ピンとで、本当に精密機械なのか疑わしい部品を駆使して完成、出場にこぎつけるといった具合です。

## 1つ1つの会場は中大です

競技内容は、「1対1の対戦で相手手を倒すと勝ち」といった単純で熱いルールです。完全オリジナルのロボットが本気で戦うわけで、なかなか面白く格好いいことをやっているんじゃないかと思えます。ちなみに結果は予選トーナメント決勝戦敗退。悔しかです。

昨年12月には学術研究発表会(中大、明大、法大、東京電機大などの

合同発表会)でも戦いました(結果は聞かないでください)。今年は大中央大学で行いますので、ロボット対決を見たい人!今年の12月3日は理工学部にお越しください。理系100%ですが、それなりに楽しめるハズですので、是非是非。以上、ロボットとイベントの宣伝でした。

理工学部精密機械工学科  
4年 小松原 洋平



出展したロボットの説明をする小松原君

## 楽しいイベント・レポート